

質問回答

2018年2月19日

パキスタン国保健施設・機材整備に関する情報収集・確認調査

(公示日:2018年2月7日/公示番号:180010)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P6 第7見積価格及び内訳書	パキスタン国内移動にかかる国内線航空賃は別見積でしょうか、一般業務費でしょうか。	一般業務費となります。
2	12頁 3. 業務対象地域	ハイバル・パクトンハ州マンセラ県・アボダバード県が対象にありますが、州保健省はペシャワールになります。ペシャワール渡航も含まれるのでしょうか？	現時点ではペシャワールへの渡航は想定しておりません。第一次現地調査におけるマンセラ県、アボダバード県での調査結果を踏まえ、州保健省との協議が必要となった場合は、上記県若しくはイスラマバードでの協議を想定しています。
3	12-13頁 3.業務対象地域 ※マンセラ県及びアボダバード県についてはそれぞれ県全域を調査対象とするが、各県の想定される調査対象医療機関の規模は、それぞれの人口規模を踏まえ今般対象となる他の主要都市と同程度を想定。(例:ラウルピンディ市約300万人に対し、マンセラ県150万人、アボダバード県130万人程度)	これは、調査対象医療機関の規模を約300万人の医療圏を持つ施設とするということでしょうか？ それとも、例えばマンセラ県とその周辺で300万人の医療圏を対象とするということでしょうか？	他の対象地域は全て市(Municipality)となっていますが、ハイバル・パフトウンハー州についてはマンセラ県、アボダバード県を上記と同様の規模の都市と位置付け、県内にある医療施設を対象に調査を行うという点を補足説明したものです。不明瞭な記載となり、失礼致しました。

4	P13 4 関連省庁・機関	対象地域に含まれる州のうちハイバル・パフトゥンハー州の保健行政担当省庁との協議は必要でしょうか。必要であれば、場所と方法をご提示ください。	No.2 回答と同様です。
5	14 頁 7、業務の内容 (2) 第一次現地調査	ラマダンが5月15日から6月14日の予定で、第1次派遣時期と重なります。ラマダン後はイード休暇があるので、調査の効率を考え、4月中から5月中に第一次調査時期を変更すること可能でしょうか？	業務指示書「7.業務の内容 (1) 国内準備作業 (2018年4月上旬を予定)」に示される作業が問題なく実施されることを前提に、より効率的なスケジュールがあればプロポーザルにてご提案ください。
6	14 頁 7、業務の内容 (2) 第一次現地調査	対象州・県・市以外の州も質問票を用い調査と記述がありましたが、FATA(連邦直轄地域)・AJK(アザド・ジャムカシミール)、バロチスタン州も含まれるのでしょうか？	調査対象に含むことを想定しています。なお、業務指示書「7.業務の内容 (2) 第1次現地調査(2018年5月上旬～下旬を予定)」に記載のとおり、現地調査対象地域以外の州・地域については、連邦保健省への質問票を通じた情報収集を想定しているため、コンサルタントチーム(現地傭人含む)による担当保健局との直接のコミュニケーションは想定しておりません。
7	15 頁 7. 業務の内容 本業務では、2回の調査(2018年5月上旬から30日程度...)	本年のラマダンは、5月15日から開始の予定ですが、ラマダン期間中、本調査において特段の対策等を検討する必要はありませんでしょうか？ もしくは、ラマダン中の調査の制約(移動の制限等)は発生しますでしょうか？	治安状況への影響が懸念される情報に接した場合は、国内移動の制限を行う可能性があります。昨年は当地に限らず、イスラム諸国を対象に以下の安全措置が講じられました(抜粋) ・週末の日没後の外出を禁止します。 ・現地滞在者はラマダン最後の金・土・日は終日外出を極力避けてください。やむを得ず外出する場合は必要最小限の時間としてください。 また、ラマダン中、関係機関職員は勤務時間

			が通常より短縮化（午前中のみ勤務等）される場合が多いことから、同期間（5月中旬以降）はドナー関係者へのヒアリングを中心に する等、効率的な作業工程の提案をお願いします。
8	17 頁 (2)⑧ 上記 6.(4)にて選定された各保健医療施設に関する以下のデータを収集・分析する。なお、情報収集については、現地傭人の活用を可とする。	現地傭人の活用につき、第 1 次現地調査の項目に記載がございますが、その他の作業期間（第 1 次国内作業、第 2 次現地調査の期間等）も活用することを検討することは可能でしょうか。	契約期間の全工程の中で現地傭人の活用を検討頂くことが可能です。
9	22 頁 6. 安全管理 有事の安全対策として、コミュニケーションツールを複数確保し・・・	調査チームで、複数確保するという理解でよろしかったでしょうか？それとも各団員が複数確保するということになりそうですでしょうか？	各団員がスマートフォン(モバイルネットワーク+Wifi)を持つ等、複数のコミュニケーション手段を確保することを想定しています。
10	23 頁 6. 安全管理 (6) カラチ市内で活動を行う際、以下の安全対策を講じること・・・	カラチ市内で、現地傭人による単独調査を予定している場合、現地傭人に対して、左記の安全対策は必要となりますでしょうか？	現地傭人(パキスタン人)のみが行動する場合は、必ずしも同レベルの安全対策を義務付けはしませんが、業務実施上必要な安全対策について検討願います。
11	P23 6-(6)安全対策	安全対策措置はカラチ市のみでしょうか。マンセラ県、アボダバード県での活動については安全対策措置を講じる必要はないでしょうか。	マンセラ県、アボタバード県への渡航については、事前のパキスタン政府への渡航申請を経て、同国警察が帯同しますので、コンサルタントチーム独自での対応は発生しない見込みです。なお、イスラマバードから両県への移動に使用する車両はランドクルーザー等を使用するよう検討願います。

12	23 頁 6. 安全管理	<p>カラチでのセキュリティ会社からの警護は、JICA がアレンジしなくてもできるのでしょうか？ JICA がアレンジする場合、その見積額はもう少し安いのでしょうか？</p> <p>また、カラチで使用するランクルは防弾車でしょうか？ 防弾車の場合、JICA がアレンジしてくれるのでしょうか？</p>	<p>セキュリティ会社からの警護は、コンサルタントチームより、JICA パキスタン事務所(安全対策アドバイザー)を通じてアレンジすることになります。見積額については、個別の交渉ベースとなりますので、固定額はありませんが、当事務所では以下の単価で契約しています(2017 年度)</p> <p>Armed Escort Guard in Karachi</p> <ul style="list-style-type: none"> - Monthly Rate: Rs.30,400/per month per person - Daily Rate: Rs.2,900/per day per person - Overtime: Rs. 280/per hour per person <p>Armed Escort Guard out of Karachi</p> <ul style="list-style-type: none"> - Daily rate: Rs. 4,200/ per day per person - Overtime: Rs.490/ per hour per person <p>なお、JICA は、カラチでの防弾車の使用を義務付けておりません。</p>
----	--------------	--	---

以上